

## I PROG-Hを受験してみよう

1年生のみなさんは1学期に「学びみらいPASS」のPROG-Hを受験しました。概要は下の枠内をご覧ください。その刈谷高校全体成績から、刈高生の秀でた分野ともっと伸びてほしい分野がわかりました。リテラシー分野とコンピテンシー分野に分けて説明します。

## PROG-H (Progress Report on Generic Skills)

高校・大学生活やその先の社会人になってから必要とされる汎用的な能力である「ジェネリックスキル」を測定する。新しい問題に対して知識を活用して課題を解決する力であるリテラシー、人と自分にベストな状態をもたらそうとするコンピテンシーという2つの観点で測定する。

## ○リテラシー分野

・集めたさまざまな情報を、客観的に正確に分類し、読み取る力である「情報分析力」に優れています。探究基礎、課題研究に前向きに取り組んでいる成果だと考えます。あふれる情報の中から必要なものを取捨選択し、活用することが重要です。授業、課題研究等は当然として、普段の生活からも意識してみましょう。例えば、「東京大学に入学したい」という目標を持てば、おのずと東京大学に関する情報が目に留まります。そういう意味でも第一希望を大事にしてほしいと思います。

・合理的、論理的に思考を巡らせて課題を見つける力である「課題発見力」をもっと伸ばすとよいでしょう。2年生は課題研究で経験しているのでよくわかるのではないのでしょうか。「主体的に課題を追究して解決する能力」の重要性は、今の時代盛んにいわれています。まず自分の気になる「なぜ」とことん追究してみたいかがてでしょうか。

## ○コンピテンシー分野

・物事に対して、最後まで粘り強く責任を持って取り組む力である「行動持続力」、課題解決に向けて自ら行動する「実践力」に優れています。普段の君たちの学習姿勢、行事や部活動に取り組む姿勢を見て納得ができます。まさに「質実剛健」な力ではないのでしょうか。これからも継続して何事にも一生懸命取り組んでください。

・仲間と信頼関係を築く「親和力」、自分の気持ちをコントロールする「感情制御力」をもっと伸ばすとよいでしょう。「親和力」を伸ばすためには、まずは「困っている人に声をかける」ことから始めてみてはいかがでしょうか。愛知の県立高校では最大級の人数がいる刈谷高校です。みんなが前向きに暮らせるように、まず困っている人に声をかけ、人間関係の輪を広げていけるとよいと思います。「感情制御力」については、ストレス解消法を探すとよいでしょう。これをやればストレスを忘れられる、といったことを見つけましょう。また、困ったら誰かに話すようにしましょう。折しも、1学期末に発行された『ほけんだより』、『相談室だより』にも同様のことが書いてありました。以下に引用するので参考にしてください。私は、悩みは人に話すことで半分くらい解決する、と思っています。

・ほけんだより：ちょっとだけでいいから「苦しい」を教えてください。信頼できそうな大人に話してみよう。

・相談室だより：だれかとつながる。相談する。信頼できる人（話を聞いてくれる人）に自分の気持ちを話す。

変化が激しい今の社会では、教科の学力だけでこの先の社会で勝負するには限界があります。もちろん、教科の学力は「基礎体力」のようなものなので、真剣に学び続ける必要があります。「基礎体力」に加えて「応用力」を高校生から身に付けることが求められています。その「応用力」を測ろうというのが「学びみらいPASS」です。ただ、「応用力」は身に付けようと思って身に付けられるものではなく、普段の生活の中で身に付くものです。昨年度副担任をしていたクラスで「君たち刈高生は『学業』、『部活』、『行事』と『全部乗せ』」を実践していて素晴らしい」と常々伝えていましたが、「質実剛健」、「文武両道」を地で行く刈高生は、高い「応用力」を身に付ける環境に身を置いているのです。むしろもう「応用力」を身に付ける行動を実践していますね。あとは今以上に高い意識で学習、部活、行事に真剣に取り組んでみてください。

## 2 実力テストについて

## (1) 10月26日(水)、27日(木)実力テスト

10月末に1、2年生にとっては年に1度の実力テストがあります(4、9、1月は課題テスト)。実力テストは、模試とは違って先生たちが刈高生をしっかりと観察して丹精を込めて作問しているテストです。また、解答もじっくりと吟味し、生徒のできを肌感覚で感じとり、生徒一人ひとりのその後の指導に生かしています。そして、テスト後には『講評』を配付するのも特徴です。そこには厳しくも温かいメッセージが込められ、みなさんの学習の指標になっていると思います。大事なテストですから中間考査から2週間後という忙しい日程ですが、体調を整えて、しっかりと受験してほしいと思います。

「進路の手びき」の『5 合格者校内実力テスト成績』、『6 大学別合否一覧表』は読みましたよね？先輩たちの9、10月実力テストの成績を活用させてもらい、わかりやすい表を作成しています(3年生9、10月実力テストは重要な資料になっています)。みなさんの励みにもなっていると思います。これを機に「進路の手びき」を読んでみてください。

## (2) 伝統の力

進路指導室に保管してある最も古い昭和43年の「進路の手びき」をみても、校内実力テストの成績を利用した大学合否一覧表が掲載されていました。実力テストは刈谷高校の伝統として長きにわたって実施され、活用されているということがわかります。みなさんも「進路の手びき」を通して、先輩方が残してくれた『伝統』を活用し、進路希望の実現に役立ててください。約10年分の「進路のてびき」を閲覧用として進路指導室前に常置してあります。ぜひご覧ください。そして、みなさんが卒業したときに、大学合否一覧表の○印が一人でも多く載ることを期待しています。

## 3 令和7年度入試について

## (1) 大学入学共通テストの教科・科目

今年度に入り、令和7年度入試についての情報が発表されています。主な大学から発表された大学入学共通テストについての情報を表1に示したので、確認してください。特に慌てる必要はありません。いま受けている授業や補習を大切にすることには変わりありません。大学ごとの個別試験については、情報がまとまり次第紹介したいと思います(名古屋大学に関しては今年度中に公表されます)。また、大学入試に向けて『進路の手びき』の10ページ(進路指導シラバス)、13ページ(第1学年進路指導方針)にスケジュールが載せてあります。いま一度確認し、自分で先を見据えて行動を始めてください。

表1 令和7年度 大学入学共通テスト利用教科・科目一覧

\*東京大、名古屋大、大阪大など。

教科	グループ	科目
国語		『国語』
地理歴史		『歴史総合、日本史探究』、『歴史総合、世界史探究』、『地理総合、地理探究』
公民		『公共、倫理』、『公共、政治・経済』
数学	①	『数学Ⅰ・数学A』
	②	『数学Ⅱ、数学B、数学C』
理科		『物理基礎、化学基礎、生物基礎、地学基礎』
		『物理』、『化学』、『生物』、『地学』
外国語		『英語』、『ドイツ語』、『フランス語』、『中国語』、『韓国語』
情報		『情報Ⅰ』

## (2) 令和7年度入試へ向けての今後のスケジュール(大学入試センター発表より)

- 令和4年秋冬頃 …各教科の問題作成の方向性の公表
- 令和4年度中 …各大学より共通テスト利用教科・科目の予告
- 令和5年6月頃 …共通テスト実施大綱の公表  
共通テスト出題教科・科目の出題方法等及び問題作成方針の公表
- 令和6年6月頃 …共通テスト実施要項の公表(出題方法、時間割など)

(文責 進路指導主事 岩崎 達哉)

## 参考資料

『学びみらいNOTE～未来に必要な力を伸ばそう～』(河合塾)、河合塾・駿台予備学校・代々木ゼミナールの各種資料

第一希望を最後まで貫こう！